

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

事業名	コード	名称	区分	コード	名称
事業名		菜の花プロジェクト	会計	01	一般会計
基本	43	伊賀ブランドの価値を高め売り出す	款	06	農林業費
策	5	新たな農業の展開	項	01	農業費
基本計画該当頁			行革大綱の重点事項番号		
担当部課	コード	160100	評価者氏名	山内 敏	連絡先
	名称	農林政策課			22 - 9665 (内線) 2710

事業の計画・内容

事業目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	遊休農地、農村地域の景観、ナタネ油、廃食用油 環境保全型農業の実践  (対象件数)	遊休農地が少なくなる。菜の花で景観が向上する。菜種油を搾って地産地消。BDFの製造 伊賀ブランドイメージの向上
根拠法令・要綱等 農山漁村再生モデル支援事業実施要領(三重県)、農山漁村活性化法		
開始年度 平成 19 年度 関連事業 バイオマスタウン推進事業・遊休農地再生活用事業・地産地消・食育推進		
終了年度 平成 21 年度		
本年度事業内容	市民農園を中心にして遊休農地に菜の花の栽培を始める。また、市民農園のイベントなどで搾油体験やドレッシング作り体験を通して市の内外にプロジェクトをPRする。	新規事業であり、三重県の補助事業(1/2)でもある。19年度の総事業費は136万円であるが、市費分は市民農園の指定管理料を充てるので新たな支出は発生しない予定である。 0~21年度は国費100%の予定である。

整備内容

1 建設用地	千円	1 運営主体	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等
2 建設面積(延床面積)		委託先	(指定管理者と市の) 人 千円
3 規模・構造		2 配置(予定)人員	
4 総事業費		3 年間運営費	
		4 市内の類似施設	

事業種別	新規	補助	事業類型	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H17	H18	H19	H20
菜の花植栽(遊休農地解消)面積	a	目標 実績	目標 実績	50	80
実行委員会開催回数	回	目標 実績	目標 実績	2	3
		目標 実績	目標 実績		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H17	H18	H19	H20
菜の花植栽面積	面積イコール実績となる。	a	目標 実績	目標 実績	50	80
PRイベント参加人数	動員はしないので人数を成果とする。	人	目標 実績	目標 実績	1000	1100

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	環境にやさしい農業、循環社会の実現は行政が率先して関与すべき事業である。原油や各種コモディティの高騰が今後も続くと市民生活に大きな影響が生じると予想されるが、危機管理(エネルギーの自給・効率的利用)としても早期に取り組むべき分野である。
有効性	4	資源循環のモデルであり、それぞれの循環地点における行動が有効だと社会的な評価を得ている。成果は栽培面積、食用油製造量、廃油回収量、BDF製造量などで評価する。
達成度		
効率性	4	事業費に市費を投入しない予定なので、効率性は高い。体験イベントは有料にすることも検討する。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A		

進捗状況	年度	平成17年度 決算内容			平成18年度 決算内容			平成19年度 計画内容			平成20年度 計画内容			平成21年度 計画内容			平成22年度 計画内容							
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額			
委託	工事	事業内容	(千円)			(千円)			イベント及びPR			1,360	プラント			30,000	プラント			30,000	指定管理料			4,000
														25,000	建物(改修)			25,000	建物(改修)			25,000	修繕	
												3,000	必要備品			3,000	必要備品			3,000				
												2,000	其他事務的経費			2,000	其他事務的経費			2,000				
進捗率(%)																								
事業投入人員		人件費(B)		人	人件費(B)		人	0	人件費(B)	0.2	人	1,440	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	1.0	人	7,200	人件費(B)	0.2	人	1,440
トータルコスト(A)+(B)				0			0				2,800				67,200				67,200				5,940	

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	0	0	1,360	60,000	60,000	4,500
Aの財源内訳						
国庫支出金				60,000	60,000	
県支出金			680			
地方債			680			
受益者負担						
その他						2,500
一般財源	0	0	0	0	0	2,000
計	0	0	1,360	60,000	60,000	4,500
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・地方債の区分と充当率等		農山漁村再生モデル支援事業県補助金	頑張る地方応援プログラム、農山漁村活性化プロジェクト	頑張る地方応援プログラム、農山漁村活性化プロジェクト	廃油引き取り料(飲食店等から)、BDF販売代金